

コロナに打ち勝つ 処方箋

休業要請は
補償とセット!

全ての労働者の賃上げ、
雇用の安定、中小企業支援で
大阪経済を回復させよう

イベッサンのサイクル

① 全ての
労働者の
賃上げと雇用の
安定

労働者の懐が
温まり、購買意欲が
高まる

② 内需
拡大



中小企業
支援で

③ 地域経済
活性化



大企業は社会的 責任を果たすべき!

今こそ、蓄えた内部留保を
活用する時です。

コロナ禍でも全国の大企業は内部留保を10兆円
(2.6%) 増やし475兆161億円に。大阪の大企業(資本
金100億円以上)も1兆809億円増え、42兆8,526億円
をため込んでいます。※1 大阪の雇用状況は悪化し、
大阪の完全失業者は18万7千人(前年同期に比べ4
万9千人増加)に増えています! ※2 コロナに打ち勝
ち、経済を回復させるためには、大企業がため込んだ
内部留保を活用し、雇用の安定と下請け企業を支
え、社会的責任を果たすことが求められています。



大企業の内部留保が
1兆809億円増え
42兆8,526億円

大阪の失業者は18万7千人に増大

内部留保を活用して
経済を回復させる



※1 財務省・2019年度法人企業統計より

※2 大阪府 労働力調査地方集計結果(2020年7月から9月期平均)より

コロナ禍だからこそ 声を上げていこう!

私たちは2021年国民春闘で月額2万5千円、時間給150
円以上の賃上げ要求を掲げています。

大阪に本社を置く資本金100億円以上の97社の大企業
の内部留保は42兆8,526億円まで膨れ上がっています。

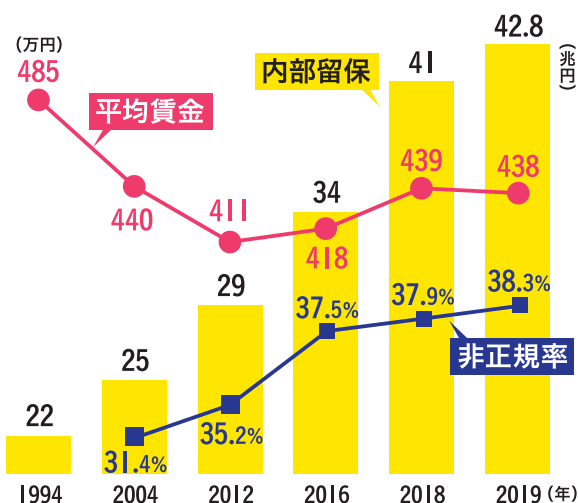
正社員・従業員の月額2万5千円の賃上げには、
1.74%の内部留保の活用で実現できます。さ
らに、その賃上げの経済効果で2万4千人
の雇用を生み出すことができます。

また、全労働者の中で、非正規労働者
の割合は高止まりしており、コロナ禍の
もとで、真っ先に雇止めされているのが、
非正規労働者です。大企業が率先して、
雇用の無期転換ルールを活用や派遣労働
者を直接雇用に切り替えるなど、雇用の
安定をすすめるべきです。

経済の回復に一番の効果を発揮するも
のは、賃金の引上げ、雇用の安定です。2021
春闘で、力を合わせて頑張っていきましょう。



大阪の内部留保と平均賃金



平均賃金: 国税庁民間給与実態調査(大阪国税局管内)
内部留保: 大阪ビクトリーマップ
非正規率: 総務省労働力調査

憲法をいかし、8時間働けば普通に暮らせる社会を! —あなたも労働組合へ—